

# 情・報・局

暮らし情報やイベント告知、便利な情報などを掲載します。同好会の紹介など掲載希望は総務課まで。Tel(08514)2・0115

## 豊田のホーラエンヤ、壁画になつて登場

### 住民参加の防波堤アート

8月29日、豊田漁港の防波堤に、海士町民の手によるカラフルな壁画が完成しました。この壁画は、水産加工グループ「海の駅 松島」と、豊田地区（和泉高德区長）、教育委員会の学校支援地域本部の3者が協力しあつて実現したもので、今年6年ぶりに復活した豊田の伝統行事、「ホーラエンヤ」をモチーフにしています。

8月29日、豊田漁港の防波堤に、海士町民の手によるカラフルな壁画が完成しました。この壁画は、水産加工グループ「海の駅 松島」と、豊田地区（和泉高德区長）、教育委員会の学校支援地域本部の3者が協力しあつて実現したもので、今年6年ぶりに復活した豊田の伝統行事、「ホーラエンヤ」をモチーフにしています。

8月29日、豊田漁港の防波堤に、海士町民の手によるカラフルな壁画が完成しました。この壁画は、水産加工グループ「海の駅 松島」と、豊田地区（和泉高德区長）、教育委員会の学校支援地域本部の3者が協力しあつて実現したもので、今年6年ぶりに復活した豊田の伝統行事、「ホーラエンヤ」をモチーフにしています。

8月29日、豊田漁港の防波堤に、海士町民の手によるカラフルな壁画が完成しました。この壁画は、水産加工グループ「海の駅 松島」と、豊田地区（和泉高德区長）、教育委員会の学校支援地域本部の3者が協力しあつて実現したもので、今年6年ぶりに復活した豊田の伝統行事、「ホーラエンヤ」をモチーフにしています。

8月29日、豊田漁港の防波堤に、海士町民の手によるカラフルな壁画が完成しました。この壁画は、水産加工グループ「海の駅 松島」と、豊田地区（和泉高德区長）、教育委員会の学校支援地域本部の3者が協力しあつて実現したもので、今年6年ぶりに復活した豊田の伝統行事、「ホーラエンヤ」をモチーフにしています。



ホーラエンヤの御船。色を塗っているのは和泉区長



## 後藤隆志さん インタビュー

# 海士で過ごした4年半とこれからのこと

「こつこつ」の愛称で皆に愛される、後藤隆志さん。海士町ヘーターンし、商品開発研修生として活躍すること4年半。後藤さんは今年8月、故郷である大分県別府市に拠点を移しました。

海士へ移住を決めたのは、ネットの求人募集の「島の宝探しをしてみませんか」というフレーズでした。晴れて研修生となり、「4年半、いつもその背中を見て育った」という大江和彦・産業創出課長や、「現場を知ろうとしないでものづくりとか言っつな」と諭され続けたという青山富寿生・交流促進課長など、素晴らしい師匠に恵まれたことは大きな幸せだったと、後藤さんは振り返ります。



「海士は本当にすごい。色々なことを勉強させてもらった」と語る後藤さん。例えば、生産者と深い信頼関係を築いて地域産品を開発していく地道なプロセスや、真摯に改良を重ねて販路を広げるマーケティング。そして何より、「人は、こころで動いてくれるということを学びました」。

海士で培った経験をもとに、今は実家の家族とともに、新しいスタイルの飲食店オープンを目指しています。

さまざまな経験を経て今年、後藤さんは「海士のもの売る販路を自分で作ろう」と決意しました。開業を目指すのは、海士の食材を仕入れ、それを自分の食文化とミックスさせて、物語性のある地域産品や料理を提供する店。その準備をしつつ、今後月に一度は海士へ来るそうです。また、「さくらの家」の運営自体も後藤さんにとつては大きなテーマ。

「そもそもふくぎ茶は、メンバーに安定的な工賃を払えるようにするために取り組み始めたもの。今後は立場は変わるけど、さくらの家を、海士を、応援することに変わりはありませぬし、海士から学ぶことにも終わりはありませぬ」

出航の日は、見送りのため多くの町民が菱浦港に集まりました。(上写真) 海士とのビジネスを成功させることが、恩返し。「さよならじゃない。むしろ、これからますますよろしくです」

「さよならじゃない。むしろ、これからますますよろしくです」



出航の日は、見送りのため多くの町民が菱浦港に集まりました。(上写真) 海士とのビジネスを成功させることが、恩返し。「さよならじゃない。むしろ、これからますますよろしくです」

出航の日は、見送りのため多くの町民が菱浦港に集まりました。(上写真) 海士とのビジネスを成功させることが、恩返し。「さよならじゃない。むしろ、これからますますよろしくです」

### 身近にできる‘島エコ’を提案

海士町全体に環境への意識を広げていくことを目的に発足したあま環境ネットワーク（現在は、海士町連合婦人会、環境を良くする会、松島ダイビング推進協議会、隠岐自然村、巡の環、生活環境課、教育委員会が参加）が、海士のエコに関する情報を発信する「あま環境ネットつうしん」の発行を始めました。

第1号は7月に地区回覧しましたが、今後も3ヶ月に一度、年4回発行します。活動報告やエコの知恵、講習会の開催情報などを伝えます。ネットワークに入ってください方（個人、団体可）、「私はこんなことしているよ!」といった役に立つアイデアなども、常時募集中です。どうぞよろしくをお願いします。

【事務局】08514・2・1221(教育委員会内 井上)



オリジナルキャラのこぎちゃん。  
エコのこと解説するよ!

### マイバッグで買い物、200人超える!

今年の4月下旬から始まったエコポイントの取り組み（＝レジ袋を断ると1ポイントもらえ、15ポイントたまるとゴミ処理券1枚と交換できる仕組み）は、町民の皆様の関心も高く、8月中旬までの約4ヶ月（110日）で既に1,650枚のゴミ処理券が交付されています。この間、買い物をされた方がレジ袋を24,750回断ったという計算になり、マイバッグ等を持参して買い物をする町民の方は200人を超えていると推計できます。

ゴミの減量化につながる取り組みですので、引き続き、ご協力よろしくお願いいたします。 (生活環境課)



ステッカーが目印。ゴミ減量にご協力を

### 隠岐院薪能（おきのいんたきぎのう）

後鳥羽院没後 770 年、隠岐神社創建 70 周年を記念して、薪能を開催します。能の観世流分家、鍔之丞（てつのおじょう）家の九世観世鍔之丞と、狂言師の九世野村万蔵が、隠岐神社へ能と狂言を奉納します。

■日時:10月 17日(土) 16:30開場、公演17:30～19:30

■場所:隠岐神社拝殿特設会場(雨天は海士中体育館)

無料鑑賞券の申込は、往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入し下記へ郵送下さい。(はがき1枚につき1名)

●申込〆切:9月 20日(日)消印有効

●宛先:〒 684-0403 島根県隠岐郡海士町大字海士 1490 番地  
海士町役場内後鳥羽院顕彰事業 実行委員会事務局宛

■問合せ:08514・2・0111(担当:澤田・高橋)

【mail】 sawada-kyouchi@town.ama.shimane.jp

### 更生保護女性の会から募金の御礼

7月1日から1ヶ月間、全国で「第59回社会を明るくする運動」が展開されました。海士町更生保護女性の会では会員43名が、この運動の一環として「愛の図書寄贈運動」を行いました。この趣旨にご賛同くださった多くの方々から、下記のように多額の募金が集まりました。ここに、ご報告に併せて改めて厚く御礼申し上げます。

■募金総額…57万6344円

■支出額

- ・町内保育園、小・中・高校あわせて5校へ  
図書購入資金として各6万円 …30万円
- ・県更生保護女性連盟へ …17万円
- ・県更生保護協会、保護司会へ …2万円
- ・更生保護女性の会、活動費 …8万6344円

### 名水サミット in 海士

『名水百選』の「天川の水」(保々見)があるここ海士町で、第23回全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会(＝名水サミット)が開催されます。

■題:『歴史と語る名水 一ひとの暮らしと水の関わり』

■日時:10月 14日(水)(シンポジウム)

【事務局】08514・2・1826 (生活環境課内)

### 平成21年度行政相談週間

行政相談制度は、役場の仕事について要望や苦情を受け付け、中立の立場から解決を促すためのものです。総務省では毎年10月、この制度の利用促進のため行政相談週間を設けています。それにあわせて海士町では下記日程で行政相談所を開設します。

■日程:10月6日(火)9時～12時 隠岐開発センターにて

### フットサルフェスティバル「蹴球祭」Vol.2

5月に島内外の8チームが参加して行われた「フットサルフェスティバル in 海士『蹴球祭』」の第2回が開催されます。前回とはひと味違ったお楽しみ企画に乞ご期待。

■日時:9月 21日(月)～22日(火)

■場所:ひまわり運動公園コート

【事務局】08514・2・0115 (総務課内)

### 登記事項証明書等の請求について

これまで町内の郵便局に、登記事項証明書などの請求用紙を備え付けていましたが、郵便局民営化に伴って9月末に備え付けが廃止されます。引き続き郵送による請求はできません。また、登記事項証明書はインターネットでも請求可能です。請求方法など、詳しくは松江地方法務局西郷支局(08512・2・0240)までお問合せ下さい。